

# 社会資本総合整備計画

京都岡崎地区都市再生整備計画  
(第4回変更)

平成27年11月

京都府京都市

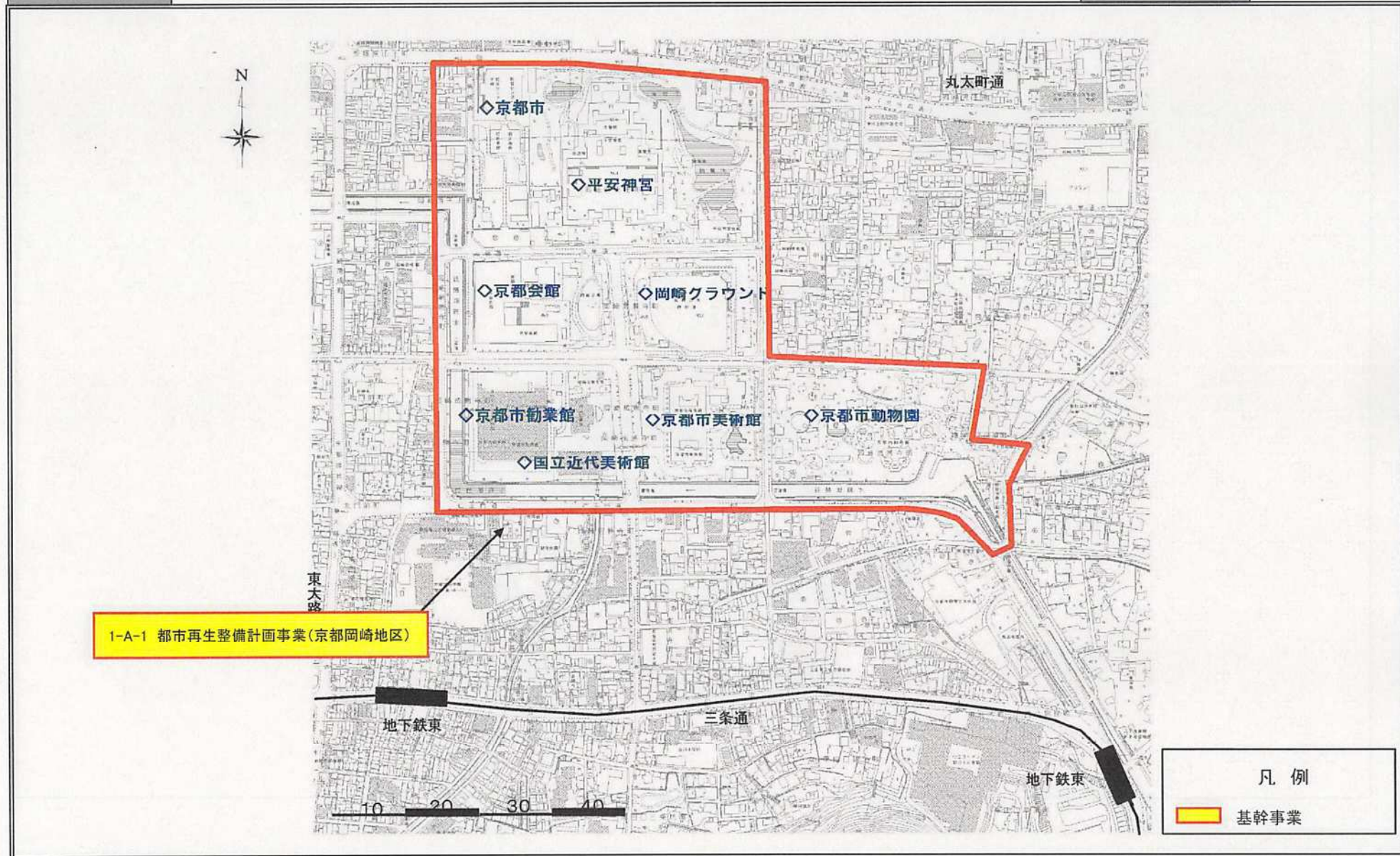
社会資本総合整備計画

平成27年11月 日

計画の名称	京都府同地区都市再生整備計画														
計画の期間	平成24年度～平成28年度（5年間）					交付対象	京都市								
計画の目標	・京都・同地区域は、京山を擁する素晴らしい都市景観の中に超倍増観光をはじめ、美しい庭園群や文化財、美術館、博物館などの文化交流施設が集積した地域であり、文化・交流ゾーンとして年間600万人以上の方々を訪れている。このように、同地区域の持つ素晴らしいポテンシャルの更なる活用と同地区域で展開されつつある関連施策の融合により、地域の活性化の担い手たる「同地区域活性化ビジョン」を策定した。本計画は、このビジョンを実現するための施策を行い、「優れた都市景観・環境の将来への保全継承」、「世界に冠たる文化・交流ゾーンとしての機能強化」、「更なる賑わいの創出」を図っていくことを目標とする。														
計画の成果目標（定量的指標）	・京都市動物園の入園者数 ・京都美術館利用率 ・神宮道でのイベント・催し件数														
定量的指標の定義及び算定式	（第4回変更）														
											定量的指標の現状値及び目標値			備考	
											当初現状値 （24当初）	中間目標値 （28末）	最終目標値 （27末）		
京都市動物園の有料入園者数と無料入園者数の合計											710,105	-	710,105 0-07年度実績(196,270) (増減513,835)		
京都美術館の日数利用率											第一ホール：67% 第二ホール：67%	-	第一ホール：77% 第二ホール：77%		
神宮道を活用したイベント・催しの開催件数											5件	-	5件 0-07年度実績(4回開催：5件) (1年計画達成)		
全体事業費	合計 (A+B+C)	6,948百万円	A	6,948百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)		0.0%				
交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 平成	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
1-A-1	都市再生	一般	京都市	直接	京都市	都市再生整備計画事業(京都府同地区)	24年度(京都市営、京都市公営、同地区、神宮道の再整備、エリアマネジメント起用の実施等)	京都市	H24	H25	H26	H27	H28	12,664	
													合計	12,664	
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
													合計		
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
													合計		
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			

(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	京都岡崎地区市再生整備計画	交付対象	京都府京都市
計画の期間	平成24年度 ~ 平成27年度 (4年間)		



# 都市再生整備計画

きょうと おかざき  
京都岡崎地区  
(第4回変更)

きょうと ふ きょうと し  
京都府 京都市

平成27年11月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	京都府	市町村名	京都市	地区名	京都岡崎地区	面積	34 ha
計画期間	平成 24 年度 ~	平成 27 年度	交付期間	平成 24 年度 ~	平成 27 年度		

**目標**  
 京都・岡崎地域は、東山を望む素晴らしい都市景観の中に琵琶湖疏水をはじめ、美しい庭園群や文化財、美術館、博物館などの文化交流施設が集積した地域であり、文化・交流ゾーンとして年間500万人以上の方々が来訪している。このように、岡崎地域の持つ素晴らしいポテンシャルの更なる活用と岡崎地域で展開されつつある関連施設の機会により、地域の活性化の指針たる「岡崎地域活性化ビジョン」を策定した。本計画は、このビジョンを実現するための施策を行い、「優れた都市景観・環境の将来への保全継承」、「世界に冠たる文化・交流ゾーンとしての機能強化」、「更なる賑わいの創出」を図っていくことを目標とする。

**目標設定の根拠**  
 まちづくりの経緯及び現況  
 岡崎地域には、平安遷都1100年を記念して建設された平安神宮と、内閣勲章博覧会の会場跡地に整備された文化・交流施設が集積し、京都の近代化のシンボリックな地域である。周辺には、民間の美術館・博物館、有名な寺院・神社が数多く、更に近代化を牽引したもう一つの象徴である琵琶湖疏水と親水の水を活用した庭園群が優れた水辺の景観を醸し出している。

**課題**

- ・情報発信が弱く、「岡崎」の知名度が低い
- ・貴重な文化遺産の継承と活用を両立させる仕組みが不十分
- ・各施設の老朽化、機能強化への対応が必要
- ・施設間の連携の弱さ
- ・周辺地域からの人の流れや、公共交通によるアクセスが弱い
- ・優れた景観の継承と文化・交流ゾーンとしての機能強化のための都市計画のルールが必要
- ・地域に人が集い、交流し、滞留する機能が不足
- ・夜の寂しさ
- ・環境モデル都市を牽引する進取の取組の必要性
- ・来訪者を総合的に案内する環境が不十分

**将来ビジョン(中長期)**

- ①岡崎のエリアブランドを構築し、世界に向けて魅力・情報を発信  
 優れた地域資源や地域の取組をつなぎ、魅力を向上させることにより岡崎のエリアブランドを構築するとともに、積極的な情報発信などにより岡崎地域の知名度や集客力の向上を図る。
- ②山紫水明の岡崎の魅力を創出する琵琶湖疏水と近代化遺産の保存と活用  
 琵琶湖疏水や庭園群については、文化的景観としての保全・修復を図りつつ、回遊や散策、MICE戦略への活用など、来訪者が岡崎の水辺の景観をじっくりと楽しめる環境づくりを進める。
- ③文化芸術、MICE拠点としての機能強化  
 岡崎ならではの多彩な文化・交流機能の集積をいかし、質の高い文化芸術が創造・発信される世界に冠たる文化・交流拠点としての機能強化とMICE拠点としての機能強化を図る。
- ④地域資源を結び、岡崎の総合的な魅力を高める、保全・創造の景観・まちづくり  
 東山を借景とした広々とした空間を持つ岡崎地域の優れた都市景観・環境の継承と、地域の魅力を高める施設の整備等を可能とする都市計画の変更をはじめ、地域資源を結び、安心・安全で魅力的な都市空間づくりに向けたエリアデザインの検討を行う。
- ⑤多くの人々が訪れたい新たな賑わい創出  
 道路や公園、施設などのオープンスペースをつなぎ一体的に活用することで、市民、地域の人々、来訪者に親しまれる、歩いて楽しい岡崎地域にふさわしい憩いの空間と賑わいの創出を図る。
- ⑥環境モデル都市を牽引する進取の取組の実践  
 環境負荷の低減や生態系への配慮、再生可能エネルギーの活用や緑豊かな環境の保全など、環境モデル都市を牽引する取組を実施し、広く発信していく。
- ⑦集客・国際観光拠点としての機能強化  
 分かりやすい観光案内を総合的にを行い、国内外からの来訪者が気軽に回遊し、岡崎地域の魅力を享受できる環境づくりを進める。

**目標を定量化する指標**

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
				基準年度	目標年度	基準年度	目標年度
入園者数	人	有料入園者数と無料入園者数の合計	動物園整備開始年度の前年入園者数を基準に10%の増加を目標とする。	710,105	20	781,116 (H27年度第4四半期: 185,279) ↓ (年換算781,116)	27
京都会館利用率	%	京都会館の日数利用率	第一ホール及び第二ホールの日数利用率と再整備後の平成27年度第4四半期の日数利用率を比較し、平均10%の増加を目標とする。	第一ホール:87% 第二ホール:87%	21	第一ホール:77% 第二ホール:77%	27
神宮道でのイベント・催し件数	件	神宮道を活用したイベント・催しの開催件数	現状の催しの5割増以上を目標とする。	5件	24	8件 (H27年度第4四半期:2件) ↓ (年換算:8件)	27

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>・文化・交流拠点としての機能強化 ①京都会館再整備により、これまで舞台機能を原因として公演が見送られていた様々な演目の実施が可能になり、岡崎地域の文化による交流拠点としての機能を強化する。 ②京都市動物園では近くて楽しい都市型動物園として、園内のゾーン分けや図書館、カフェ・レストランなどの施設充実を図る再整備事業に平成21年度から取り組んでいる。</p>	<p>●高質空間形成施設【基幹事業】 京都会館再整備事業 ●高次都市施設【基幹事業】 京都会館再整備事業 ●既存建造物活用事業【基幹事業】 京都会館再整備事業 ●動物園再整備事業（関連事業）</p>
<p>・WIC拠点としての機能強化 京都会館再整備においてWICのニーズに応じていくための機能強化を図る</p>	<p>●高次都市施設【基幹事業】 京都会館再整備事業 ●既存建造物活用事業【基幹事業】 京都会館再整備事業</p>
<p>・地域全体の魅力向上に向けた官民地域連携のエリアマネジメントの取組 立地施設・事業者、関係分野の団体、行政などが連携し、地域全体の魅力向上に向けたエリアマネジメントの取組を推進する。</p>	<p>●官民地域連携によるエリアマネジメント組織の運営等（ソフト事業）（提案事業）</p>
<p>・神宮道の歩行者専用化による「歩いて楽しい岡崎」の実現 神宮道を歩行者専用化し沿道公園と一体的な整備を行うことで、市民、地域の人々、来訪者に親しまれる、歩いて楽しい岡崎地域にふさわしい賑いとなつた賑わい空間の創出を図る。</p>	<p>●道路【基幹事業】 神宮道周辺道路整備事業（交差点改良等） ●公園【基幹事業】 岡崎公園再整備事業 ●事業活用調査【提案事業】 神宮道及び岡崎公園の再整備事業（交通調査、計画策定等）</p>
<p>その他</p>	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	6,264	交付限度額	2,818	国費率	0.45
うち、社会資本整備総合交付金対象事業 計	6,264	うち、社会資本整備総合交付金対象事業 計	2,818		
うち、地域自主戦略交付金対象事業 計	0	うち、地域自主戦略交付金対象事業 計	0		

(金額の単位は百万円)

基幹事業①社会資本整備総合交付金

事業	総項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		神宮道同切道踏整備(交差点改良等)	京都市	直	-	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	60	60	60		60
公園		岡崎公園再整備事業	京都市	直	-	平成26年度	平成27年度	平成26年度	平成27年度	250	250	250		250
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設														
高質空間形成施設		京都会館再整備事業	京都市	直	-	平成24年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	268	169	169		169
高次都市施設		京都会館再整備事業	京都市	直	-	平成24年度	平成27年度	平成25年度	平成27年度	7,129	1,870	1,870		1,870
地方都市リノベーション推進施設														
生活拠点施設														
既存建造物活用事業		京都会館再整備事業	京都市	直	-	平成24年度	平成27年度	平成25年度	平成27年度	3,637	2,797	2,797		2,797
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型 沿道等整備型 密集住宅市街地整備型 耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										11,344	5,146	5,146	0	5,146 ……A'

基幹事業②地域自主戦略交付金

事業	総項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路														
公園														
河川														
下水道														
合計										0	0	0	0	0 ……A''

※交付期間内事業期間は平成24年度以降を記載 ※H24以降を記載 ※H24以降分を記載

基幹事業 総計(①+②)

総計											5,146	5,146	0	5,146 ……A'+A''
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	-------	---	----------------

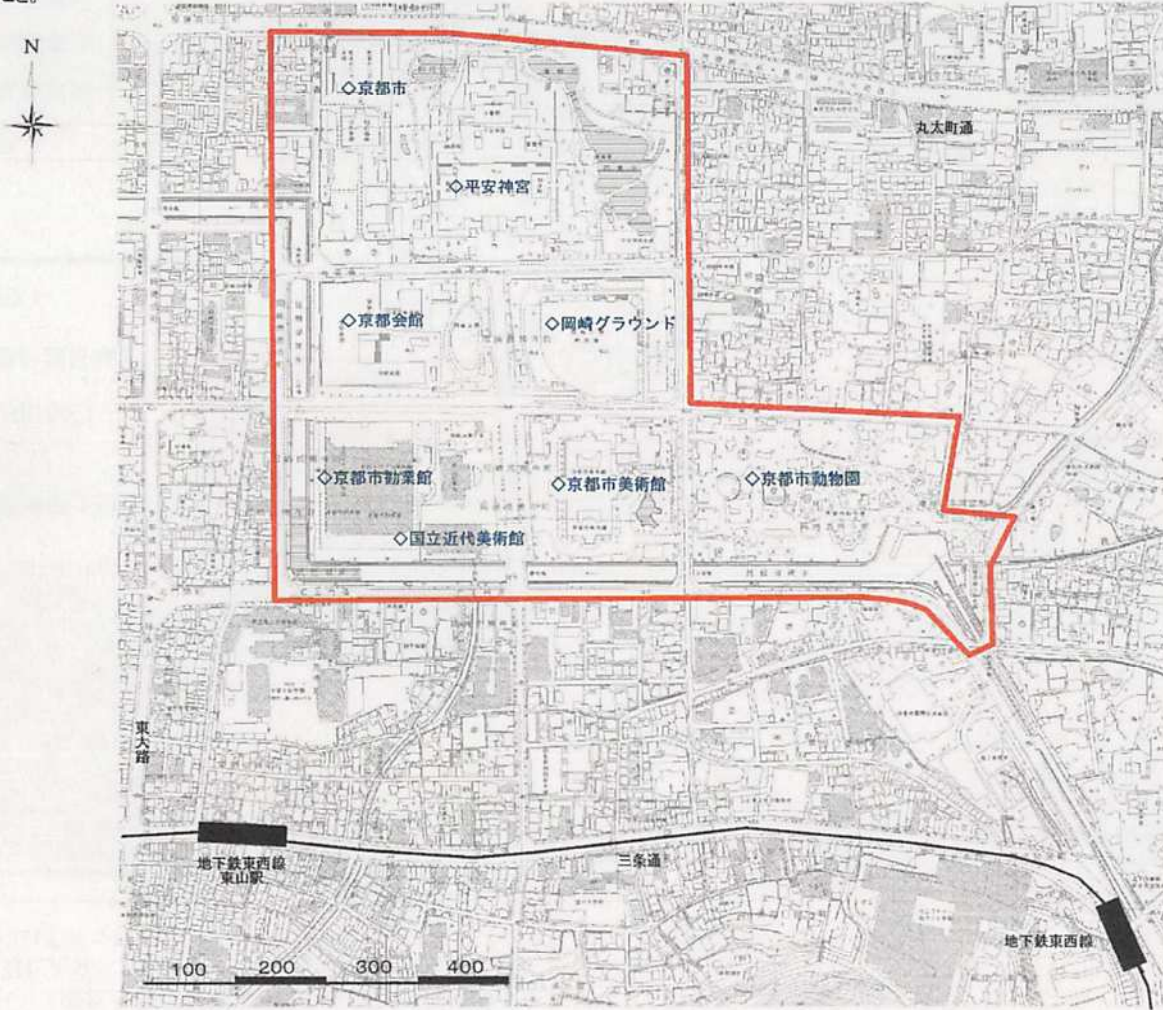




都市再生整備計画の区域

<p>京都岡崎地区(京都府京都市)</p>	<p>面積 34 ha</p>	<p>区域 岡崎最勝寺町及び岡崎成勝寺町(琵琶湖疏水西側の道路以東), 岡崎西天王町及び岡崎入江町並びに聖護院円頓美町(いずれも京都市武道センター及び平安神宮敷地), 岡崎法勝寺町及び南禅寺草川町(京都市動物園敷地), 岡崎円勝寺町(仁王門通以北)</p>
-----------------------	-----------------	--

※ 計画区域が分かるような図面を添付すること。



# 京都岡崎地区(京都府京都市)整備方針概要図

目標	「岡崎地域活性化ビジョン」に基づき、このビジョンを実現するための施策を行い、「優れた都市景観・環境の将来への保全継承」、「世界に冠たる文化・交流ゾーンとしての機能強化」、「更なる賑わいの創出」を図っていくことを目標とする。	代表的な指標	動物園入園者数(人)	710,105	(平成20年度) → (H27年度第4四半期: 781,116) (平成27年度)
			京都会館日数利用率(%)	第一ホール: 67% 第二ホール: 67%	(平成21年度) → 第一ホール: 77% 第二ホール: 77% (平成27年度)
			神宮道でのイベント・催し件数	5件	(平成24年度) (H27年度第4四半期: 8件) (平成27年度)

